

JST-ERC 実施取極に基づく日欧研究交流 2026年における手続きのご案内

1. 趣旨

国立研究開発法人科学技術振興機構（Japan Science and Technology Agency: JST 以下「機構」とする）は、2018年10月に欧州研究会議（European Research Council: ERC 以下「ERC」とする）との間で締結した実施取極に基づき、機構が支援する研究者と ERC 研究者の交流を推進し、日欧間におけるトップレベルの研究開発交流、ネットワーク形成を促進しています。

本交流では、以下を奨励します。

- (1) 対象の機構支援研究者による ERC 研究者側受入先への渡航
- (2) 対象の機構支援研究者による ERC 研究者の招聘

なお、交流の対象となる研究者については2. を参照ください。

※欧州研究会議（ERC）

2007年に European Commission（欧州委員会）によって設立された、卓越した先端研究を支援する研究助成機関であり、全ての研究分野を対象に、研究者の発想に基づくボトムアップ型の研究助成を行っています。これまで12,000件を超えるプロジェクト、10,000名を超える研究者を支援し、14名のノーベル賞受賞者、6名のフィールズメダル受賞者、11名のウルフ賞受賞者を輩出しております。

2. 対象となる研究者

(1) 機構支援研究者

本交流を行う期間（3. 参照）に、以下の事業・プログラムいずれかから支援を受けている課題の研究参加者（※）を対象とします。

- ・ 社会技術研究開発事業
- ・ 戦略的創造研究推進事業
- ・ 創発的研究支援事業
- ・ 未来社会創造事業
- ・ ムーンショット型研究開発事業（目標1, 2, 3, 6, 8, 9, 10）
- ・ 先端国際共同研究推進事業（単独公募における支援課題に限る）
- ・ 戦略的国際共同研究プログラム

※研究代表者、主たる共同研究者及び当該課題の研究に従事する研究員、技術員、研究補助員、学生等。ただし、戦略的創造研究推進事業における学生は、博士後期課程以降を対象とする。

なお、ERC 研究者側受入先への渡航については、次世代を担う研究者を育成する観点から、修士・博士課程（博士前期・後期課程）に在籍する学生を含む若手研究者を推奨します。

(2) ERC 研究者

別途、対象事業・プログラムで支援中の研究代表者宛に情報提供する「JST との研究交流を希望する ERC 研究者リスト」を参照ください。

3. 交流期間

令和8（2026）年5月1日～12月31日（数日の滞在から長期滞在まで期間中であれば柔軟に設定可。複数回の交流実施も可）

4. 費用負担等

費用負担については、分担を ERC 側と交渉頂く必要がありますが、本交流は上記2（1）で定める事業・プログラムから支援を受けている課題の研究活動の一部と位置づけるため、機構負担分は原則として機構が支援する課題の予算からの支出が可能です。費用負担に係る分担例を以下に示します。

費用負担 分担例：

	研究者派遣（機構→ERC）	研究者招へい（ERC→機構）
機構	派遣者の渡航費 その他渡航にあたり必要となる経費 （海外旅行保険など）	招へい者が現地で必要となる経費 （滞在費、国内旅費、消耗品費、 謝金など）
ERC	派遣者が現地で必要となる経費（滞在費、消耗品費等）	招へい者の渡航費

5. 手続き

以下の手順に沿って手続きを行ってください。

(1) 交流先の探索

本交流の対象となる機構の事業・プログラム担当から研究代表者宛に送付される募集開始のお知らせメールに添付される「JST との研究交流を希望する ERC 研究者リスト」を参照の上、希望の交流先を探してください。

(2) 交流内容の交渉

希望の交流先に各自で連絡を取り、交流時期・期間、求められる資質や役割、受入環境、費用負担など、条件を調整してください。

※社会技術研究開発事業から支援を受けている場合は、**ERC 側との交渉前**に事業担当に予定している交流の内容、予算、プロジェクトにおける位置づけ等を連絡し、プログラム総括 (P0) の了承を得る必要があります。

※先端国際共同研究推進事業から支援を受けている場合は、**ERC 側との交渉前**に事業担当に予定している ERC 研究者、交流の内容、予算、プロジェクトにおける位置づけ等を連絡し、研究総括 (P0) の了承を得る必要があります。また、交流の内容に応じて国際共同研究契約の締結をお願いする場合があります。

※戦略的国際共同研究プログラムで支援を受けている場合は、交流予定の ERC 研究者、交流の内容、予算及びプロジェクトにおける位置づけ等について、**ERC 側との交渉前**に事業担当に連絡し、研究主幹 (P0) の了承を得る必要があります。

(3) 交流内容の登録 (フォームへの入力)

JST と ERC との研究者交流の実績を把握するために、上記 (2) 完了後、下記 URL から交流内容の登録へのご協力をお願いします。

URL : <https://form2.jst.go.jp/s/12ec5f7d/o>

登録フォームへの主な入力内容は以下の通りです。

- ・ 渡航／招聘者情報
- ・ 支援を受ける課題の情報
- ・ 交流先情報
- ・ 交流活動内容
- ・ 交流に関して相手機関と合意した承諾書

なお、**研究計画書の変更を伴う場合**は、上記ご登録に加えて、事業・プログラムの担当者に連絡をいただき対応のご相談をお願いします。

6. 留意事項

安全確保や海外における研究活動に関する注意事項には十分ご留意願います。

7. 問い合わせ先：

<p>交流全般に関する問い合わせ</p>	<p>国際部 企画調整・国際戦略グループ E-mail: jst.international@jst.go.jp Tel: 03-5214-8448</p>
<p>支援を受けている事業・プログラムに関する問い合わせ</p>	<p><u>社会技術研究開発事業</u> 社会技術研究開発センター E-mail: otoiawase@jst.go.jp</p> <p><u>戦略的創造研究推進事業</u> 【CREST】 戦略研究推進部 E-mail : crest@jst.go.jp TEL : 03-3512-3531</p> <p>【さきがけ】 戦略研究推進部 E-mail : presto@jst.go.jp TEL : 03-3512-3526</p> <p>【ACT-X】 戦略研究推進部 E-mail : act-x@jst.go.jp TEL : 03-6380-9130</p> <p>【ERATO】 研究プロジェクト推進部 E-mail: eratowww@jst.go.jp Tel: 03-3512-3528</p> <p>【ALCA-Next, CRONOS】 未来創造研究開発推進部 企画課 E-mail : kaikaku_mirai@jst.go.jp Tel: 03-6272-4004</p>

創発的研究支援事業

創発的研究推進部 企画管理グループ

E-mail: souhatsu-inquiry@jst. go. jp

Tel: 03-5214-7276

未来社会創造事業

未来創造研究開発推進部 企画課

E-mail: kaikaku_mirai@jst. go. jp

Tel: 03-6272-4004

ムーンショット型研究開発事業

ムーンショット型研究開発事業部

E-mail: moonshot-info@jst. go. jp

Tel: 03-5214-8419

先端国際共同研究推進事業

国際部 先端国際共同研究推進室

Email: aspire@jst. go. jp

Tel: 03-6261-1994

戦略的国際共同研究プログラム

国際部 事業実施グループ

Email: intl@jst. go. jp

Tel: 03-5214-7375